

1	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
魅力ある蔵書と図書館内環境の整備 中央図書館	<p>新刊書を始め、読み継がれてきた絵本や物語、紙芝居、調べ学習の資料等、発達段階等に応じて収集し、魅力ある蔵書を提供します。</p> <p>また、図書の分類や配置を分かりやすく表示したり、館内の装飾を工夫するなど親しみのある館内環境を整備します。</p>	<p>子どもが多くの本と出会えるよう蔵書を充実し、資料相談に応じます。</p> <p>様々な資料の紹介・提供を通じ、子どもがインターネット等を活用し、情報選択能力や情報リテラシーを身に付けられるようにします。</p> <p>また、図書館内の環境整備を推進し、子どもが一層使いやすく、親しまれる図書館を目指します。</p>	<p>週に一度開催される選書会議等を利用して、区立図書館全館で子どもにとって魅力ある資料を収集した。</p> <p>利用頻度の高い資料や情報が古くなった資料の買替を積極的に行った。</p> <p>展示方法や装飾などを工夫し、魅力ある図書館内環境を目指した。</p>
			<p>評価</p> <p>各館それぞれの取組みによって、子どもが資料を手に取りやすくなるなど、利用者の利便性向上につながった。</p>
			<p>課題</p> <p>子どもが求める資料や、発達段階に応じた資料を手に入れることができるよう、引き続き資料の分類や整理に取り組んでいく必要がある。</p>
2	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
郷土・新宿を知る図書の充実 中央図書館	<p>新宿区ゆかりの作家や地域の歴史・文化を紹介する図書館資料を充実し、常設展示やテーマ展示等を行っています。</p>	<p>地域資料を充実し、子どもたちに歴史や文化と未来に向けて更に発展していく郷土・新宿の魅力を伝えていきます。</p>	<p>常設展示やテーマ展示、関連イベント等を活用し、新宿区ゆかりの作家や歴史、文化の発信を行った。</p> <p>一部の配架場所を利用しやすいよう変更した。</p>
			<p>評価</p> <p>子どもたちが地域の歴史や文化に親しみを持って触れる機会を設けることができた。</p>
			<p>課題</p> <p>引き続き蔵書の充実に努めるとともに、展示やパスファインダー等を活用し、関心を持ってもらえるよう工夫をする必要がある。</p>
3	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
図書展示の充実 中央図書館	<p>子どもたちと本の出会いの場として、季節に関連した本や幅広いテーマで図書を紹介します。</p>	<p>展示内容を工夫して本の紹介を行い、子どもたちの新たな発見や家庭での話題につながるようにします。</p>	<p>季節や時事に関連した資料の展示を行った。</p> <p>また、年間計画以外にもニーズの多い児童文学作家が亡くなった際の特集展示など予定外の展示も即時に対応し行った。</p>
			<p>評価</p> <p>資料を集めて展示するだけでなく、場所や見やすさなど工夫を凝らすことで、利用者の目を引き、貸出数の増加に貢献させることができた。</p>
			<p>課題</p> <p>展示を行うことで、子どもたちが様々な資料と出会う機会を与えることができるため、ニーズの把握や時事への理解を深めていく必要がある。</p>

4	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
東京オリンピック・パラリンピック開催の未来への継承 中央図書館	令和2年度（2020）に開催する東京オリンピック・パラリンピックの記録や資料を収集・展示し、大会開催の意義を子どもたちに伝えます。 また、参加する様々な国や民族の文化を紹介していきます。	大会終了後も資料収集や展示を行い、スポーツだけでなく、様々な国や民族の文化、障害への理解を深める機会とします。	大会終了後もオリンピック・パラリンピックで種目と違った競技に加え、様々な国の民族や文化、障害に関連する図書を収集・展示した。パリ大会に向け、四谷図書館ではフランス語のおはなし会を実施した。また、戸山図書館ではデフリンピックについての展示を行った。 評価 大会が終了したこともあり貸出数としては多くなかったが、引き続き様々な国の民族の文化、障害への理解を深める機会を提供することができた。 課題 2024年のパリのオリンピック・パラリンピックを視野に入れ、国際文化や障害に目を向ける良いきっかけとするため、今後も関連する展示などを行うことで子どもたちに情報発信をしていく必要がある。
	5	計画事業内容	期間中の目標
子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの設置 中央図書館	子どもたちが好きな本を投書し、掲示する「おすすめ本紹介コーナー」を設置し、子ども同士の情報交換の場とします。	子どもたちが自分の好きな本を紹介し合い、様々な本と出会うことで、家庭読書のきっかけにつながります。	「おすすめ本紹介コーナー」には、メッセージカードとポストを設置した。 また、このカードにより子どもたちのおすすめ本を活用した展示を行った。カードにはコメントを付けて展示するなど、図書館職員との交流の場にできるような工夫に努めた。 評価 「おすすめ本紹介コーナー」を見た子どもがその図書に興味を持つきっかけとなった。 課題 「おすすめ本紹介コーナー」を子ども同士の情報交換の場や、図書館職員との交流の場にできるよう引き続き工夫することが必要である。
	6	計画事業内容	期間中の目標
親子同士のふれあいの場の整備 中央図書館	乳幼児の親子が周囲に気兼ねなく絵本を読んだり、保護者同士の交流を図る「親子同士のふれあいの場」を「おはなしのへや」の活用や「赤ちゃんタイム」の設定等により、整備します。	乳幼児期から親子が本に親しむことができる場として整備します。 今後も多くの親子が利用できるよう周知します。	新型コロナウイルス感染症対策のため休止していた「おはなしのへや」の活用や「赤ちゃんタイム」の設定、関連イベント等を実施した。 評価 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したため、積極的に提供することが出来た。 親子同士のふれあいの場として機能するだけでなく、保護者同士の交流にもつながっている。 課題 乳幼児の親子がより気兼ねなく利用できるよう、さらに環境の整備に努める必要がある。

7	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
新こども図書館の検討	新中央図書館等の建設に併せて、新こども図書館の整備を検討します。	新こども図書館の整備については、新中央図書館等の建設と併せて、第五次推進計画期間中も検討します。	近年建替えを行った都内自治体の図書館を視察し、視察内容を、新宿区立図書館運営協議会と情報共有した。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 「新宿区公共施設等総合管理計画」に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響や今後の社会経済状況、ICT化の急速な進展等、公共図書館を取り巻く環境の変化を踏まえ、新宿区立図書館運営協議会において意見交換を行った。
中央図書館			<p style="text-align: center;">課題</p> 新中央図書館等の建設は検討中であり、新こども図書館の整備についても引き続き検討することが求められる。 また、現在の図書館運営の中での利便性や利用者のニーズを新館建設時に反映できるよう準備を進めていく必要がある。
8	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
利用者登録の推進	行事などの機会を通して利用者登録の増加を図り、区立図書館利用の促進につなげます。 また、小学生及び幼稚園・保育園・子ども園等に対して図書館利用登録を呼びかけます。	新一年生等への図書館利用案内等やイベント周知を行い、区立図書館の利用者登録と利用促進を図ります。	新小学校一年生を対象とした区立図書館の利用者登録及び利用促進を例年どおり4月に行うとともに、幼稚園・保育園・こども園等に対するポスター掲示依頼を再開した。 その他の利用促進は図書館見学や出張おはなし会などの機会を活用し適宜行った。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 各種イベントの機会を活用し、積極的に区立図書館の利用や利用者登録の促進を図った。
中央図書館			<p style="text-align: center;">課題</p> 普段図書館を利用しない子どもたちに区立図書館をアピールできるような、魅力あるイベントを企画するなどの工夫が必要である。

11	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校と区立図書館との連携推進	区立図書館の見学会や学校訪問、職場体験の受入れ、団体貸出などを活用し、学校と区立図書館との連携を推進します。	区立図書館と学校、学校図書館との意見交換を通じて、学校の意見を参考に学校への読書支援を検討し、相互の連携を推進します。	教員研修や図書館見学、職場体験を引き続き受け入れ、その際学校との意見交換を行った。 また、学校に対する団体貸出も継続して行った。
			評価
中央図書館教育支援課			新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた昨年度と比較し、多くの学校や児童・生徒を受け入れることができた。
			課題
			引き続き教員研修や図書館見学、職場体験の受け入れを行い、学校との意見交換をする場をより多く設ける必要がある。
12	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子育て関連施設と区立図書館との連携推進	区立図書館の団体貸出を活用し、幅広い図書を提供するとともに、図書館の出張お話し会等を行うなど図書館と子育て関連施設が連携して、子どもの読書活動を支援します。	子育て関係施設に対する団体貸出を活用して、発達段階等に応じた幅広い図書を提供していきます。	検温やマスク着用などの感染症対策を取りながら、子育て関連施設の職員が来館して団体貸出を行った。 また、幼稚園、保育園、子ども園や学校で読み聞かせを行う際には、密にならないよう大型絵本を活用する等配慮が必要となるため、こども図書館では大型絵本の収集に努め、資料提供を行った。
			評価
中央図書館			必要に応じて資料の更新に努めるとともに、団体貸出を活用して多様な資料を提供することができた。
			課題
			テーマや季節、社会の変化、発達段階に応じた資料提供ができるよう各団体のニーズ及び出版に関する情報収集を行う必要がある。
13	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校向け団体貸出の充実：「朝読書セット」・「学習支援便」等	学校向けに「朝読書セット」と「学習支援便」を団体貸出します。 ・「朝読書セット」は、年齢層等に応じ配本します。養護学校用もあります。 ・「学習支援便」は、学校からの依頼を受け、学校の授業で使用する資料を選書して配本します。	学校の意見・要望を把握しながら、配本する図書の内容の充実を図ります。	朝読書セットの貸出や学習支援便による資料提供を行った。 〔朝読書セット〕 令和4年度 604セット 令和5年度 554セット 8%減 〔学習支援便〕 令和4年度 371件 令和5年度 291件 22%減
			評価
中央図書館教育支援課			昨年度の「じどう車くらべ」「どうぶつの赤ちゃん」のセットに引き続き、小学生国語の単元で多くの依頼が寄せられる「レオ・レオーニ」セットを新しく作成した。依頼が多い著者別の棚も新設し、効率的に貸出ができるようにした。
			課題
			引き続き学校の意見・要望を把握しながら、配本する図書の内容の充実を図るための検討が必要である。

14	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール	<p>図書館利用の促進等を目的に地域図書館が学校と連携して、地域図書館ごとに「地域コンクール」を実施します。</p> <p>地域図書館や学校で調べ学習講座を行い、地域図書館の合同審査会で優秀作品を決定します。</p>	<p>事業を通じて、子どもたちの図書館利用や調べ学習を普及することで、探求心や自己解決能力、自ら学ぶ力を育みます。</p>	<p>例年どおり、地域図書館においては調べる学習コンクールを実施し、これに関連して調べる学習講座や学校への出張授業、学校訪問を行った。</p> <p>また、地域コンクールにおいて館長賞及び優秀賞となった作品は全国コンクールへ出品した。</p> <p>参加校42校 応募総数 1,917点 表彰数 182点 (館長賞19点、優秀賞9点、奨励賞154点)</p>
			<p>評価</p> <p>昨年度と比較して参加校は増加したものの応募総数は減少し、それに伴い表彰数も減少した。</p>
中央図書館			<p>課題</p> <p>引き続き調べる学習講座や学校への出張授業、学校訪問等を通じて子どもたちへのサポートを継続することで、応募総数の増加と作品の質の向上を目指す必要がある。</p>
15	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校図書館への新刊選書リスト作成・提供	<p>区立図書館が、購入した新刊本の中から学校図書館の選書に役立つように図書リストを作成し、各小・中学校に提供します。</p>	<p>学校図書館との意見交換会や会議を通じて、学校のニーズを把握しながら、活用しやすいリストの作成・提供に取り組んでいきます。</p>	<p>区立図書館購入の新刊本の中から学校の授業に役立つ資料等をこども図書館職員が選定、内容の説明を加えて新刊選書リストを作成し、区立学校へ送付した。</p> <p>なお、選定は学校図書館支援員より把握した学校のニーズを踏まえて行った。</p> <p>リストは学校イントラネットへも掲載した。</p>
			<p>評価</p> <p>各教科の単元で活用できる資料にはその旨を記し、提供したことで学校の授業に役立てることができた。</p>
中央図書館			<p>課題</p> <p>学校のニーズや利用状況を把握する機会を充実させて資料を購入し、新刊選書リストに反映する必要がある。</p>

16	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校図書館の運営の充実	<p>子どもが進んで学校図書館を利用し、活用できるよう、司書等の資格を持つ図書館スタッフを配置します。</p> <p>また、保護者や地域協働学校の支援部などの学校ボランティア等と連携して、学校図書館運営の充実に努めます。</p> <p>具体的には、区立図書館との連携による保護者や地域の方を対象とした読み聞かせボランティアの養成講座の開催や各校で独自に行っている図書館支援関係の研修会への講師の紹介などを地域協働学校と協働して推進していきます。</p>	<p>学校図書館担当教員等との連携を図りながら、授業の内容に関連した図書展示等の充実に努めます。</p> <p>また、各校に配置している学校図書館支援員等による専門的な支援や地域協働学校の支援部などの学校ボランティア等との連携により、学校図書館運営の充実に努めていきます。</p>	<p>図書展示においては、他校で実施された有効な読書活動を図書館スタッフ全体研修で学んだことを活かし、自校の図書展示等の充実に努めた。</p> <p>また、ボランティア等と連携し、読み聞かせを行うなど、学校図書館の利用促進を図った。</p>
教育支援課			<p style="text-align: center;">評価</p> <p>教員等と連携しながら、工夫を凝らした図書展示等により、学校図書館の運営の充実ができた。</p> <p style="text-align: center;">課題</p> <p>子どもの学校図書館への期待を高め、さらなる利用につながるよう工夫していく必要がある。</p>

17	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校図書館への学校図書館支援員の配置	学校図書館支援員を（週2回程度）配置し、図書購入や児童生徒の読書案内・レファレンスを行うことで、子どもの読書活動を推進するとともに、調べ学習など、学校図書館を教育活動で一層活用していきます。	学校図書館支援員の配置：39校 学校図書館活用推進員の巡回：40校	学校図書館支援員の配置：39校 学校図書館活用推進員の巡回：40校
			評価 学校図書館支援員を全区立小中学校に配置し、図書購入や児童生徒の読書案内・レファレンスを行うなど、学校図書館の充実を図ることができた。
教育支援課			課題 学校図書館支援員が中心となって教員と連携しながら、子どもの学校図書館へ期待を高め、利用につながるよう工夫していく必要がある。
18	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校図書館の蔵書の充実	学校図書館において、魅力ある図書や教科に直結した調べ学習に必要な資料の充実を図ります。 蔵書を計画的に更新するとともに区立図書館と連携し配本サービスを活用します。 また、児童・生徒のニーズの反映を図るため、児童・生徒が選書に参加する仕組みづくりについても検討します。	各校の学校図書館図書標準数に対し、毎年、計画的に7%程度の学校図書を更新していきます。 また、区立図書館との連携を図りながら、区立図書館の配本サービスを効果的に活用していきます。 さらに、児童・生徒のニーズ等を把握し、蔵書に反映する仕組みを検討します。	【図書更新】 ・小学校 16,140冊（更新率 7.0%） ・中学校 6,140冊（更新率 7.0%）
			評価 学校図書の更新率について、目標を達成することができ、区立図書館の配本サービスを活用しながら、授業や単元に関連した図書の提供ができた。
教育支援課 教育指導課			課題 学校図書館と併用しながら、GIGA端末を活用した自学自習・調べ学習等を支援する仕組みづくりが必要である。

19	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
校内読書環境の整備	<p>子どもの読書意欲を高めるために、学校図書館の「読書センター」、「学習センター」、「情報センター」の機能向上を図ります。</p> <p>そのために、学校図書館検索システムを活用し、図書の分類・配架の工夫、本の内容紹介コーナーの設置等、学校図書館の読書環境整備を行います。</p>	<p>各校に配置している学校図書館支援員等が子どもの年齢や発達段階等に応じたレファレンスや読書相談などの専門的支援を行います。</p> <p>また、学校図書館支援員と図書館担当教員が連携して、単元や授業の内容に関連した図書展示等の充実を図るなど、読書環境の向上を検討します。</p> <p>さらに、学校図書館の放課後等開放を小学校全29校で実施し、放課後子どもひろばや放課後子どもひろばプラス、学童クラブと連携を図りながら、放課後等に自学自習や調べ学習ができる環境の充実を図ります。</p>	<p>図書を手にとった児童生徒が学校図書館支援員からレファレンスを受け、関連図書の紹介を行うなど読書推進支援を行うとともに、単元や授業の内容に関連した図書展示等の充実を図った。</p> <p>また、放課後等に学校図書館を開放し、読書活動の推進と自学自習や調べ学習ができる環境を確保した。</p>
教育支援課			<p style="text-align: center;">評価</p> <p>学校図書館支援員と教員が連携し、工夫を凝らした図書展示等により、校内読書環境の整備が図れた。</p> <p style="text-align: center;">課題</p> <p>学校図書館支援員が中心となって教員と連携しながら、子どもの学校図書館への期待を高め、さらなる利用につながるよう工夫していく必要がある。</p>

20	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
図書館利用指導の推進 各学校 中央図書館	各学校が区立図書館と連携し、区立図書館の利用方法を区立小・中学校の児童・生徒に指導します。	計画どおり、区立小・中学校において、1学期はじめを中心に、適切な時期に学校図書館・区立図書館の利用方法について指導を行い、区立図書館の積極的な活用を図ります。	各学校とも教員・学校図書館支援員が国語の時間やオリエンテーションを活用して学校図書館や区立図書館の利用方法について指導を行った。 また、図書館においては図書館見学や学校訪問、職場体験の受け入れを行った。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた図書館見学や学校訪問件数が増加した。
			課題
			引き続き教員や学校図書館支援員、図書館職員が連携し、子どもが学校図書館や区立図書館を活用できる機会を提供することが必要である。
21	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
家庭教育講座における読書活動支援 教育支援課	PTAが主体的に取り組む家庭教育講座への助言を通して、保護者の読書活動を積極的に支援します。	保護者に読書の楽しさ、大切さを周知することは、子どもの読書活動に大切なため、第五次推進計画期間中も継続して資料・情報の提供を行います。	読み聞かせの充実等を目的とした講座を開催した。 また、読書活動に関する資料及び情報を提供するなど、各講座ごとに保護者への助言等の支援を行った。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 保護者に読書の楽しさ、大切さを伝えるだけでなく、子どもも参加できるよう工夫し、親子で楽しめる講座を開催した。
			課題
			引き続き保護者に読書の楽しさ及び大切さを周知するため、読書活動に関する資料及び情報を提供する必要がある。
22	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校図書館の放課後等開放（小学校） 教育支援課	小学校の学校図書館を放課後等に児童に開放し、読書活動をより一層推進するとともに、学校図書館検索システムやインターネット等を活用した調べ学習、自学自習ができる環境を整備します。	学校図書館の放課後開放を小学校全29校で実施し、放課後等に自学自習や調べ学習が可能となる環境の充実を図ります。 また、放課後子どもひろば及び放課後子どもひろばプラス、学童クラブとの連携を図りながら、放課後等における学校図書館の利用促進に取り組んでいきます。	小学校全校で実施し、読書活動の推進と自学自習や調べ学習ができる環境を確保するとともに、放課後子どもひろば等と連携し、利用促進に取り組んだ。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 小学校全校で実施し、放課後等における学校図書館の利用促進を図った。
			課題
			小学校の学校図書館の放課後等開放において、放課後子どもひろば等と連携し、より一層、子どもたちの読書活動を推進する必要がある。

23	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績	
幼稚園・保育園・子ども園等の絵本コーナーの整備	幼稚園・保育園・子ども園等では、子どもが様々な絵本と出会えるよう、子どもの目線に立った本棚の高さや、本の並べ方、採光を工夫するなどするとともに、乳幼児の発達年齢や季節等を考慮して、園の環境に応じて絵本コーナーを設置しています。	引き続き、子どもの興味・関心が湧き、自分で読みたいくなるような絵本や童話に出会えるよう、絵本コーナーを整備します。 子どもが使いやすいよう本棚の設置や本の入れ替えを行い、いつでも子どもが自ら進んで本に親しめるようにしていきます。	各クラスに絵本コーナーを設置し、子どもの興味や関心、発達状況、季節に応じて絵本の入れ替えを行った。 送迎時に親子で絵本に触れられる場を提供するなど、子どもたちが本に興味を持てるよう工夫を行った。	
			評価	子どもが絵本に親しめる環境づくりを進めることができた。
			課題	
学校運営課 保育課 保育指導課			引き続き子どもが本に親しめる絵本コーナーの整備に務める。	
24	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績	
幼稚園・保育園・子ども園等と区立図書館の連携推進	近隣の区立図書館を園児と訪問し、多くの絵本とふれあう機会を設けています。訪問時に本を借りることもあり、子どもたちが図書館を身近に感じ、親子で図書館を利用するきっかけづくりとしています。 また、団体貸出を活用し、絵本コーナーの充実や読み聞かせに役立っています。	引き続き、近隣の図書館を訪問し、多くの絵本に触れる機会を増やすとともに、図書館を身近に感じられるよう、出張読み聞かせなどを活用し、図書館との連携を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響により図書館の利用を控えていた園もあったが、今年度は図書館を訪問し、絵本の貸出や読み聞かせに参加する園が増えた。 また、団体貸出図書を利用し、多彩な種類の絵本や紙芝居を活用することができた。	
			評価	団体貸出を通じて、子どもたちが様々な絵本を楽しむことができた。 また、園児と図書館を訪問し、絵本を選んで借りる機会が増え、図書館を身近に感じる経験ができています。
			課題	団体貸出や図書館における読み聞かせを利用していない園もあるため、積極的な利用を進めていく必要がある。
学校運営課 保育課 保育指導課				

25	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
男女共同参画推進センターでの貸出の推進	男女共同参画推進センターでは、図書館情報システムと連携して、男女共同参画に関する情報の収集と提供を行います。当センターの専門性を生かした児童及び青少年向けの資料の充実を図ります。	男女共同参画に関する児童書及び青少年向けの専門的資料の充実を図り、センター図書資料室の利用促進を図ります。	児童及び青少年向け図書を購入し、貸出を行った。 令和5年度 児童・青少年向け蔵書数 1,006冊 内訳 児童書 216冊（うち紙芝居 30冊） 絵本 546冊 青少年向け図書 244冊 （児童・青少年向け図書の購入 20冊）
			評価
			児童・青少年向け蔵書数は昨年度（計990冊）に比べて増えており、資料の充実が図られている。
男女共同参画課			課題 男女共同参画に関する児童書及び青少年向けの専門的資料の蔵書をさらに充実させる。
26	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子ども総合センター・児童館等の読書環境の整備	身近な場所で読書に親しむ機会を提供するため、子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の図書室において子どもがよりよい本を手にするような環境づくりに努めます。	身近な読書環境である各施設において、子どもたちが利用しやすい工夫を行います。	読み聞かせ行事に使用した本を目立つ場所に展示した。また、子どもが図書を探しやすくするために、色マークを付けて書架に並べる等、読書に親しむことができる環境づくりに努めた。
			評価
			本の展示方法を工夫することにより、子どもがより読書に親しむ様子が見られた。
子ども総合センター 子ども家庭支援課			課題 引き続き、備品の整備や本の展示の工夫などを行い、子どもが本に親しむことができる環境の整備を進める。
27	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実	子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の図書室が、バランスのとれた魅力ある図書室となるよう、図書の充実を図り、計画的に図書の廃棄・購入を行います。	図書を計画的に廃棄・購入し、蔵書の内容の充実を図ります。 また、こども図書館の団体貸出を利用し、幅広い図書を提供します。	古くなった本を廃棄し、人気や要望のある本を購入するなど、蔵書の充実を図った。 また、こども図書館の団体貸出を利用し、子どもが定期的に新しい本を手にする機会を提供した。
			評価
			定期的に本の入れ替えを行うことにより、子どもが興味を持って読書に取り組んでいる。
子ども総合センター 子ども家庭支援課			課題 引き続き、定期的に本の入れ替えを行い、子どもが様々な本を手にする機会を提供していく。

28	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子ども総合センター・児童館等の図書貸出の推進	身近な場所で読書に親しむ機会を提供するため、子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の図書室で所有する図書の貸出を行います。	各施設において図書の貸出しを実施します。	令和4年度まで新型コロナウイルス感染症対策として貸出を中止していたが、図書の貸出を再開し、児童館等への来館をきっかけに興味を持った本を家庭に持ち帰り、より読書に親しむことができるよう整備した。
			評価
			貸出を再開後、児童館等の図書を借りて帰る親子、児童が増えている。
子ども総合センター 子ども家庭支援課			課題
			引き続き、本の清潔を保ったうえで、多くの親子、児童に本を貸し出し、家庭でも読書に親しむ機会を提供していく。
29	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
保健センターの乳幼児健康診査等の待合場所への絵本の設置	乳幼児健康診査等(0歳児・3歳児)の待合場所に、保護者と乳幼児が自由に手にとって見たり読んだりできるよう、魅力ある絵本を揃えます。	魅力ある蔵書を保ち、子どもたちが読書に親しむ機会を提供します。	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したため、待合場所への絵本の設置準備を行い、各保健センターで絵本が揃い次第、順次絵本の設置を再開した。
			評価
			絵本設置前は待ち時間にスマートフォンを操作している保護者が多かったが、絵本設置後は親子で絵本を読む姿が見られ、家庭での読み聞かせを始めるきっかけづくりとなるとともに、親子の触れ合いの時間となっている。
保健センター			課題
			各月齢に合わせた魅力のある絵本を揃えることが課題である。
30	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
家庭読書の推進	家庭で子どもが自分で本を読んだり、読書について家族で語り合うことで、子どもの読書習慣を日常生活の中で育む「家庭読書」の普及を図ります。各課が連携して、子どもと本との出会いや読み聞かせを図り、保護者への周知を図ります。	期間中は各課が連携して事業を推進します。 また、読書手帳等の充実を図り、子どもの読書習慣の醸成につなげます。	各区立図書館ではイベントの実施や展示に加え、読書手帳や推薦図書リストを配布し、家庭読書の推進に取り組んだ。 ウイズ新宿では、おすすめの本を掲載した広報紙を配布した。
			評価
			学校、保育園、幼稚園など、各関係機関が様々な方法を用いて子どもの家庭読書の推進に取り組むことができた
推進計画全所管課			課題
			家庭によって読書に対する意識に差があるため、引き続き様々な手段を用いて家庭読書の普及を図る必要がある。

31	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
区立図書館でのお話し会の充実	お話し会を区立図書館全館で定例的に実施するとともに、季節のお話し会や、外国語によるお話し会を行います。 また、ボランティアによるお話し会も行います。	子どもたちが本に親しむことができるよう、お話し会内容を工夫し、読み聞かせボランティアと協働して実施します。 また、お話し会の開催情報を広く周知します。	各区立図書館でお話し会を実施した。 令和4年度 630回 令和5年度 930回 48%増
			評価 新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には至っていないが、職員やボランティアによるお話し会が再開し、昨年度と比較して大幅に実施回数が増加した。
中央図書館			課題 申込みや参加者数が新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に戻っていないため、お話し会開催の周知に力を入れる必要がある。
32	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
出張お話し会・施設訪問の実施	本に親しみを持ってもらうために、学校や保育園、児童館など要望のあるところへ出張してお話し会を実施します。	子どもたちが本に親しむことができるよう出張お話し会・施設訪問を実施します。	新型コロナウイルス感染症の影響により、病院に対する出張お話し会は中止となったが、引き続き学校や保育園、児童館などで出張お話し会を実施した。 令和4年度 55件 令和5年度 158件 187%増
			評価 感染症対策を徹底しながら出張お話し会を実施することができた。
中央図書館			課題 新型コロナウイルス感染症の影響により、出張依頼が途絶えてしまい、再開できていない利用団体がある。各施設と連携しながら、再開に向け協議する必要がある。
33	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
図書館の団体利用の活用	幼稚園・保育園・子ども園等の園児が来館した際や学校の授業の一環として学年単位、クラス単位で来館する団体を受入れます。 また、図書館の利用が身近になるよう、利用団体と連携し、図書館の説明やお話し会を実施します。	子どもたちが図書館に親しみを感じ、利用促進につながるよう団体受入れを実施します。	幼稚園・保育園・小学校等の見学会や、中・高校生の職場体験を受け入れた。 図書館見学 33団体 1,774人 職場体験 24校 123人
			評価 子どもの見学時は年齢や学年に合わせた図書館サービスの説明を行っており、それをきっかけに保護者と来館する児童もいて、継続的な利用につなげることができている。
中央図書館			課題 今後も図書館見学や職業体験を広く周知し、積極的に受け入れていく必要がある。

36	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	区内の子育て関係団体の交流を目的とした「新宿子育てメッセ」に出展し、区立図書館の利用案内や「絵本でふれあう子育て支援」の周知など子ども読書活動の普及に努めます。 また、新宿子育てメッセ来場者に向けて、家庭読書の周知や区立図書館の利用登録の促進を図ります。	多くの区民に子ども読書活動の趣旨普及を図り、家庭での読み聞かせを推進する場として実施します。	子育てメッセに出展し、新宿区立図書館の利用案内、各館行事の案内、子育て事業に関する案内を行うとともに、読み聞かせを実施した。
			評価
			来場者に対し子どもの読書活動や図書館への関心を高めることができた。
中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課			課題
			子育てメッセに参加している区内の子育て関係団体との交流を深める中で、子どもの読書活動の必要性について更に普及していく必要がある。
37	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
絵本でふれあう子育て支援	保健センターで実施する乳幼児健康診査等（0歳児・3歳児）に来た親子を対象に、地域ボランティアによる読み聞かせと絵本の配付を行います。 0歳児の親子には絵本2冊を配付し、読み聞かせを行いながらその意義を説明しています。 3歳児の親子にも読み聞かせを行い、絵本1冊を中央図書館・地域図書館で配付して、利用促進につなげています。	読み聞かせの普及と家庭読書の推進につながるよう実施します。	絵本の配付については、3～4か月児健診では1,976人に渡した。3歳児健診では、絵本引換券を2,041人に配付した。 読み聞かせについては、0歳児・3歳児とも令和5年3月に中央図書館を代替会場として再開したものを、令和6年3月まで毎月実施した。
			評価
			代替会場での読み聞かせは参加者数が大きく減少したため、場所や方法について検討を重ね、0歳児については健診会場での絵本の読み聞かせを令和6年度に再開する準備を整えることができた。
中央図書館 保健センター			課題
			産婦歯科健康相談・育児相談来所の親子全員に絵本の読み聞かせを体験してもらうための工夫（声掛けのタイミング等）が課題である。3歳児への読み聞かせは、健診時の検査項目が増え、保健センター内の会場確保は困難であるため、こども図書館・地域図書館における同種の取組みを案内するなどの代替措置を取る必要がある。

38	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
幼稚園・保育園・子ども園等の絵本の読み聞かせの推進	日常的に行う読み聞かせは、幼児に豊かな心情を育むことから、幼稚園・保育園・子ども園等において、絵本に親しむ機会を設け、個別又は友達と一緒に絵本の内容や言葉の楽しさ、美しさに触れられ、楽しめるように支援していきます。	子どもの発達段階や興味・関心に応じた絵本を選び、日常的に読み聞かせを行うことで、絵本に親しむ機会を増やし、感性を育てていきます。	毎日の降園時や集まりの時間に絵本の読み聞かせを行っている。絵本を通して遊びや興味関心が広がる様子が見られた。読み聞かせを行った絵本は、子どもが自分で手に取り読めるように絵本棚を置く取組みを行った。 発達に応じた方法で季節や行事にあわせて保育者が読み聞かせを行った。また、地域の読み聞かせボランティアと連携して子どもたちが絵本を楽しめるような取組みを行った。
			<p style="text-align: center;">評価</p> <p>子どもの個々の遊びや学級活動の内容に沿った絵本の読み聞かせを行うことで、遊びの中で試行錯誤し、より表現豊かに遊ぶ姿が増えた。 発達や年齢に合った本や絵本、紙芝居を事前に準備することが子ども達の絵本に親しむ姿へとつながっている。 また、日常的に絵本を子どもと一緒に読むことが信頼関係の構築に寄与している。</p> <p style="text-align: center;">課題</p> <p>引き続き子どもの発達や興味、関心を的確にとらえ絵本等の選定を行う。また、各年齢層の子どもたちの興味や社会の変化に合わせて、読み聞かせの仕方を工夫する。</p>
学校運営課 保育課			
39	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
幼稚園・保育園・子ども園等での絵本の貸出	親子のふれあいが豊かに育まれるように絵本の貸出しを実施しています。 図書の充実を図り、借りやすい環境を整え、家庭での読み聞かせや絵本に親しむ機会を支援します。	園にある絵本を家庭でも読むことができるように、貸出用の絵本の充実を図ります。	絵本の貸出を行うとともに、幼児期に絵本に触れて遊ぶことの楽しさを保護者に分かりやすく伝えた。また、絵本棚の横にベンチやソファを設置し、いつでも親子で絵本に親しめる機会を整えた。絵本コーナーの貸出図書は個人のカードを用意することで、各自読んだ絵本を振り返ることや冊数も把握ができ、興味関心を持ってもらうように努めた。
			<p style="text-align: center;">評価</p> <p>保護者自身が幼児期に楽しんでいた絵本を借りたり、子どもが好きな絵本を借りたりすることで、読み聞かせの楽しさを実感できた様子が窺われた。家庭で絵本に親しむ機会が増えて、季節の絵本に加え保護者向けの育児本なども貸出コーナーに入れたことで、家族で利用していただくことができた。</p> <p style="text-align: center;">課題</p> <p>家庭で読書の時間をより良いものにできるように、貸出コーナーの充実を図るとともに、各クラスや園だよりなどで図書の案内をすることで更なる働きかけを行う。</p>
学校運営課 保育課			

40	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
幼稚園・保育園・子ども園等における家庭読書活動の支援	<p>子どもの興味・関心のある絵本の紹介や、読み聞かせを実践することにより、本を通じて親子が触れ合い楽しめるよう支援していきます。</p> <p>また、「保護者会」や「家庭教育講座」などで保護者に助言を行い、読書活動の参加を促します。</p>	<p>絵本を「園だより」などで紹介するとともに、「家庭教育講座」や「保護者会」等でも絵本の紹介や読み聞かせの実践を行っていきます。</p> <p>また、区立図書館からの出張読み聞かせなども活用し、絵本を身近に感じてもらうことで家庭における読書活動を支援します。</p>	<p>子どもが絵本に触れる姿、絵本を活用した遊びについて、写真等を活用し、保護者に分かりやすくお知らせしている。</p> <p>絵本コーナーに地域のイベント（読みきかせ会など）のお知らせを掲示し、保護者に呼び掛けた。クラス前の掲示にてその時期ごとに人気の絵本を紹介し、保護者会では各クラスの子どもが親しんでいる絵本を紹介した。</p>
			<p>評価</p> <p>保護者会で、子どものお気に入りの絵本や、園で読み聞かせの際に工夫していることなどを紹介し、保護者に興味を持ってもらい、家庭でも読書に親しむきっかけになった。絵本の貸出を活用してもらうことで、親子で絵本に触れる機会を増やすことができた。</p>
学校運営課 保育課			<p>課題</p> <p>保護者自身が興味のある絵本の貸出を行えるようにし、子育ての中に絵本を取り入れる機会につなげる。</p> <p>今後も保護者への絵本の紹介や貸出利用の言葉掛けをしていくことで、図書に触れる機会を持てるようにしていく。</p>
41	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子ども総合センター・児童館等における読み聞かせ会の実施	<p>子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等で、子育て支援の一環として幼児サークルを実施し、乳幼児親子に、つどいと交流の機会を提供します。幼児サークルのプログラムに読み聞かせを積極的に取り入れ、保護者と子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。</p>	<p>身近な場所で子どもや保護者が読み聞かせに親しむ機会を提供していきます。</p>	<p>職員やボランティアによる読み聞かせを実施した。また、年齢や発達に応じた本の紹介を行った。</p>
			<p>評価</p> <p>幼児サークルや幼児親子向け行事を本格的に再開し、保護者と子どもが読書に親しむ機会を継続的に提供することができた。</p>
子ども総合センター 子ども家庭支援課			<p>課題</p> <p>引き続き、乳幼児の親子につどいと交流の機会を提供し、保護者と子どもが読書に親しむ機会を提供していく。</p>

42	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子ども読書リーダー講座の開催	子どもたちが自ら読書活動の中心となることを目指し、小学4年生から中学生を対象に、本や図書館の楽しさを実感できる講座を開催します。	子ども同士で読書の楽しさを体験し、図書館利用を促進する事業として、引き続き、学校と連携しながら区立図書館全館で取り組みます。	各区立図書館で本や図書館の楽しさを実感できる講座を開催した。
			・「レファレンス探検隊」 参加者：10名 「読み聞かせ体験」 参加者：8名 (こども図書館)
			・「一日図書館員」 参加者：1名 (西落合図書館)
			・「めざせ！百科事典マスター！」 参加者：子ども7名・大人2名、計9名 「下落合図書館謎解きイベント 図書館のヒミツを探せ！」 挑戦者 73名、解答達成者 54名・未達成者19名
			評価
			子どもは積極的に講座に取り組んでいた。「子ども読書リーダー」として、読書活動にも積極的に関わっていく人材を育成する機会となっていると評価する。
			課題
中央図書館			引き続き、オンラインを活用した講座など、事業の実施方法を検討する必要がある。
43	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
推進図書リストの充実	推薦図書リスト「クローバー」に、児童向け図書館だよりの要素を盛り込んで、更に充実した内容にします。	引き続き、子どもたちが読みたくなるような本を紹介し、子どもたちが多くの本と出会い、家庭読書の推進にも役立つようにします。	小学生向け推薦図書リスト「クローバー2024」の配布を行った。
			・各小学校・新宿養護学校 10,900部配布 図書館及び子ども総合センター、子ども家庭支援センター、児童館、地域センターなどの関係施設 51カ所2,100部配布
			中学生向け推薦図書リスト「Clover 2024」の配布を行った。
			・各中学校・新宿養護学校 2,900部配布 図書館及び子ども総合センター、子ども家庭支援センター、地域センターなどの関係施設 36カ所2,100部配布
			評価
			「クローバー」・「Clover」の配布及びホームページへの掲載により、子どもたちが多くの本に出合うきっかけを作ることができた。
			課題
中央図書館			学校や関係機関から子どもが読みたくなる本の情報を収集し、内容のさらなる充実を図ることが求められている。

44	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
スクールスタッフの活用	地域特性を活かした教育活動を展開するため、学校にスクールスタッフを派遣し、学校図書館における読み聞かせなど読書活動を支援します。	学校に必要な人材を地域から受け入れ、さまざまな学校教育活動の支援に幅広く活用し、地域特性を活かした教育活動を展開していきます。	<p>スクールスタッフを活用した図書館整備や読み聞かせなどを行った。</p> <p>【活動校数】小学校19校、中学校7校</p> <p>【活動回数】小学校865回、中学校415回</p>
教育支援課			<p>評価</p> <p>本の選書や整理、読み聞かせを行うなど、読書活動の支援ができた。</p> <p>課題</p> <p>スクールスタッフを活用し、より一層、地域特性を活かした教育活動を展開していく必要がある。</p>
45	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
読書感想文集「けやき」の発行	<p>毎年、区立小・中学校の児童・生徒から読書感想文を募集し、読書感想文集「けやき」を発行します。</p> <p>また、読書感想文集「けやき」を学校・区立図書館・児童館に配布し、読書の案内役として役立たせます。</p>	区立小・中学校全校から読書感想文を募集し、小学校1～3年生用、小学校4～6年生用、中学生用の文集「けやき」を発行します。	<p>区立小・中学校全校から読書感想文を募り、『令和5年度小学校・中学校読書感想文集「けやき」第39集』を発行した。区立学校全校の学校図書館に配架した他、区立図書館・児童館・子ども総合センター及び子ども家庭支援センターに配布した。</p>
教育支援課			<p>評価</p> <p>各学校において読書指導に活用されるとともに、学校図書館の蔵書として本との出会いのきっかけの一つとなった。</p> <p>課題</p> <p>読書指導での効果的な活用と各校での保管状況を検討して、発行部数を設定していく必要がある。</p>
46	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
読書感想文集「けやき」の表彰	<p>読書感想文集「けやき」の全作品の中から、小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校低学年、小学校高学年、中学校からそれぞれ1作品を「区長賞」として表彰しています。</p> <p>また、各学年から1～2作品を「優秀賞」として表彰します。</p>	<p>小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校からそれぞれ1作品を「区長賞」として表彰します。</p> <p>また、各学年から1～2作品を「優秀賞」として表彰します。</p>	<p>小学校低学年・小学校中学年・小学校高学年・中学校からそれぞれ1作品を「区長賞」として表彰した。また、小学校低学年・小学校中学年・小学校高学年各3作品と、中学校2作品を「優秀賞」として表彰した。</p>
教育支援課			<p>評価</p> <p>表彰式の開催が「区長賞」を受賞した児童・生徒及び学校にとって励みとなった。</p> <p>課題</p> <p>児童・生徒の負担軽減のため、短時間での表彰式を継続していく必要がある。</p>

47	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
朝読書の推進 教育支援課	区立図書館等と連携し、団体貸出しや朝読書セットを活用することで、各区立学校における朝読書内容の充実を図ります。	全小・中学校で朝読書を継続し読書習慣の定着を図ります。 また、学校図書館研修会や担当教員連絡会を活用し、朝読書等における指導の充実を図ります。	学校図書館担当者連絡会で区立図書館との連携について周知し、団体貸出しや朝読書セットを活用した朝読書を推進した。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 朝読書の時間を通じて、読書に親しむとともに、学校図書館の利用促進につながった。
			<p style="text-align: center;">課題</p> 朝礼や朝学習など、他の取組みと調整を行い、各学校において、朝読書の時間を確保していく必要がある。
48	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
中・高校生等向け読書環境の充実 中央図書館	中・高校生等の読みたい本や必要とする蔵書の充実を図ります。 また、学校司書等との意見交換や中・高校生等向けのイベント参加者のアンケートなどを通じてニーズを把握し、中・高校生等向け読書環境の充実に取り組みます。	学校やイベント参加者の声等を参考に、中・高校生等が読みたい本や必要とする本を取り揃え、中・高校生等の区立図書館利用につなげていきます。	中学生の職場体験のスケジュールの中で、生徒たちに読みたい本をリクエストしてもらったり、お薦め本を展示してもらった。展示のテーマは中・高生の興味、関心に沿うものを中心に行った。また、ボランティア活動を通じ、中高生のニーズを把握し、資料の展示や購入検討につなげることができた。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 職場体験を通じて、中学生の生の声を知ることができ、中・高生が手に取りやすく、身近に感じる物事を展示テーマとして取り扱うことができた。職場体験、夏休みのボランティア活動など中・高校生と直接関わる機会が中・高生のニーズの把握につながった。
			<p style="text-align: center;">課題</p> 中学生が提案してくれた行事イベントを実際に行い、その生徒たちを通じて中学生の図書館利用につなげていく。 その中で継続的なニーズ把握をしながら、蔵書構成の充実に取り組んでいく必要がある。

49	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
中・高校生等向け読書イベントの実施と学校等との連携〔新規〕	中・高校生等への読書支援を学校と連携しながら検討していきます。区立図書館では様々な本や雑誌、視聴覚資料等を取り揃え、気軽に利用できる魅力を知ってもらい、来館のきっかけとするために中・高校生等向け読書イベントを実施します。	学校やイベント参加者の声等を参考に、中学校や高校と連携して、中・高校生等向け読書イベントを実施し、区立図書館利用につなげていきます。	近隣の区立中学校、私立中学校、私立高校と連携し、各校およそ一か月間、それぞれテーマを決め、こども図書館内で図書展示を行った。 学校で行われたビブリオバトル大会ではルールや進行の説明を行い、補佐として参加した。 夏休み期間には中・高生応援イベント「感想文で悩まない！講座」（参加者：中学生3名・小学生1名、計4名）を開催し、図書館利用を促すことができた。また図書館に対するイメージや要望のヒアリングを行った。
			評価
			各校生徒の制作によるPOPとともに、図書館資料を展示した資料数は、累計265冊（複本を含む）、累計貸出数は274冊と、利用者の関心の高さが伺えた。 ビブリオバトルに参加することによって、図書館を身近に感じてもらい、図書館利用につなげられた。
中央図書館			課題 10代のイベント参加は、一般向け、児童向けを問わず少ない傾向にある。中学生の職場体験の際に、実際に図書館で行っているおはなし会の読み手や本のPOPの作成などを一部盛り込んだところ、図書館に対する親しみや学生自身の気づきにつながった様子が見られた。今後も新たな図書館の魅力発信の工夫、周知方法のひとつとして試験的にでも行う必要がある。 中・高校生へ向けた情報発信の方法、イベント内容を検討するとともに、中・高校生から関心のある本の情報を集め、その世代に向けた資料の選定に役立てていく必要がある。
50	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
中・高校生等の図書館サポーター活動の実施	中・高校生等が図書館サポーターとして携わるお話し会の実施や中・高校生等向け図書コーナーの整備、読書イベントの企画などを行います。	中・高校生等が主体的に図書館運営に携わる工夫をすることで、区立図書館に興味を持ってもらえるようにします。	社会福祉協議会と連携し、中学生、高校生、専門学校生のサポーターを受け入れ、学生側の希望で配架・書架整理をお願いした。 職場体験の際、積極的に図書館サポーターの活動について周知した。
			評価
			中・高校生の図書館サポーターの活動が安定して行われている。 職員側が受け入れ態勢を整え気軽に質問できるよう配慮した。
中央図書館			課題 今後も社会福祉協議会と協力し活動の周知に努めるとともに、受け入れ態勢を整える必要がある。 また、卒業等で活動を終了する学生に対し、今後の図書館の活動に興味を持ち、継続的な来館につなげられるような工夫が必要がある。

51	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
障害等に応じた読書支援の推進	子どもの個々の障害の状況に応じて、布絵本やマルチメディアデイジー、点字絵本等の資料・機器の活用や読み聞かせの工夫を行い、読書に親しめるようにします。	視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（令和元年法律第49号）の趣旨を踏まえて、障害等のある子どもの読書支援を区立図書館と学校、関係機関等とが連携を図りながら、推進します。	<p>小学校などの図書館見学でマルチメディアデイジーや、対面朗読室、拡大読書器を積極的に紹介し、子どもに障害者サービスを知ってもらうきっかけとした。</p> <p>また、児童室でも使用できるようにユニバーサルデザインのコミュニケーションボードやリーディングトラッカーを設置している。</p> <p>蔵書についても視覚障害、発達障害、肢体不自由がある人についての資料やユニバーサルデザインについての資料を幅広く収集し、理解を深められる環境を作ることを心がけた。</p>
			<p>評価</p> <p>子どもに実際の施設や機器を見せながら説明したことで、具体性を持ってサービスへの理解を深めてもらうことができた。館内の児童サービスにおいてはユニバーサルフォントや説明の視覚化を積極的に行うことで、潜在的なニーズに対応できるようにした。</p>
			<p>課題</p> <p>館内掲示にユニバーサルフォントを使用するなど、より多くの人にとって心地よく使いやすくなるような図書館設備や読書環境を検討し、整えていく。</p> <p>また、布絵本や大活字本等の資料の購入も引き続き積極的に行っていく。</p>
中央図書館 学校等			
52	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
病院配本サービスの推進	区内の病院に入院している子どもたちへの配本サービスの充実を図ります。	病院との連携を深め、入院中の子どもたちが読書に親しむ機会を充実します。	<p>区内の3つの病院に隔月でそれぞれ150冊程度の本を届けた。</p> <p>配本した病院は以下のとおり。</p> <p>①国立国際医療研究センター病院 ②東京女子医科大学病院（院内3か所） ③東京医科大学病院</p>
			<p>評価</p> <p>病院経由で入院中の子どもから本の種類や冊数等の希望を伺いながら配本しており、読書活動を支援できている。</p>
			<p>課題</p> <p>今後も病院と連携しながら配本を続けていく。</p>
中央図書館			

53	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
外国語と多文化に親しむお話し会と外国語図書の充実	<p>外国語を母語とする子どもに、日本語と母語に親しむことができるよう、外国語絵本の収集・提供や学校等と連携して日本語と外国語の読み聞かせ等を工夫しています。</p> <p>また、外国語の絵本や、様々な国や民族の文化を知る図書の紹介・展示を実施します。</p>	<p>外国語を母語とする子どもが読書に親しむ機会の充実を図るとともに、自国の文化を始め、様々な国や民族の文化への相互理解が深まるよう、学校等と連携して事業を推進します。</p>	<p>下落合図書館では、近隣大学の大学院生と協同し、「Hello! 楽しくあそぼう! 英語おはなし会」(参加者: 子ども9名、保護者7名、計16名)を実施した。会場内には関連図書や、英語の絵本を設置した。また、出張おはなし会において、外国にルーツのある子どものクラスには意識的に日本語と英語表記の絵本を持参するなど絵本や読み聞かせに興味を持ってもらえる要素を増やすことを心がけた。</p> <p>西落合図書館では、英語でハロウィンおはなし会とクリスマスおはなし会を実施した。</p> <p>こども図書館では、近隣の日本語学校に留学している中国語を母語とする生徒を読み手として招き、同じタイトルの日本語版と中国版の絵本を用い、交互に絵本を読む流れで行った。子ども5名、大人8名、計13名、5組の参加であった。</p>
			<p style="text-align: center;">評価</p> <p>多文化に触れるおはなし会は例年どおり非常に好評で、募集開始から数日で定員に達した。</p> <p>出張おはなし会では外国にルーツのある子どもに対して日本語と英語の並列表記の絵本を持参したところ、普段よりも集中し、おはなし会への参加も積極的であった。</p> <p>外国語の絵本を読み聞かせるだけでなく、挨拶やゲームなどの要素を取り入れたため、自然にその言語に親しむことができた。</p>
中央図書館 学校等			<p style="text-align: center;">課題</p> <p>引き続き子どもが多様な文化に触れることができるよう、講師や資料のレパトリーの充実を図っていく。</p> <p>出張おはなし会においては、今後も施設との連携を密にしながら活動していく。</p>
54	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
学校での研修充実と指導資料の作成	<p>区立小・中・特別支援学校の教員及び図書館スタッフ等を対象に、「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての学校図書館活用に関する研修を行うとともに、学校図書館を効果的に活用するための資料を作成します。</p>	<p>区立小・中・特別支援学校の教員及び図書館スタッフ等を対象として、学校図書館教育の充実を図るための研修を年1回実施します。</p> <p>また、学校図書館を効果的に活用するための資料を研修会などで活用していきます。</p>	<p>区立小・中・特別支援学校の教員を対象として、学校図書館教育の充実を図るための研修会を1回実施した。</p> <p>また、学校図書館教育推進委員会リーフレット「しんじゅくの学校図書館」を作成し、新たなジャンルの本と出会う取組みや、図書委員会・図書館支援員と連携した取組事例等を紹介した。</p>
			<p style="text-align: center;">評価</p> <p>子どもの読書習慣を形成する「読書センター」としての学校図書館活用に向けた各学校の取組みや工夫が共有された。</p>
教育支援課			<p style="text-align: center;">課題</p> <p>子どもが多くのジャンルの本と出会えるよう、教員による読書推進の取組みをより一層充実させていく必要がある。</p> <p>また、地域図書館との連携についても引き続き推進していく必要がある。</p>

55	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
図書館での研修充実 中央図書館	子どもの読書活動に関わる人材を育成するために、図書館職員を外部の研修に積極的に参加させるなど、各種情報の収集、技術の研鑽に努めます。	館内外で研修を実施し、図書館職員の知識の蓄積、技術向上を図ります。	外部で行われた「読み聞かせ・おはなし会」などの研修を受講した。 下落合図書館では職員一名が絵本専門士の資格を取得した。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 研修参加者が中心となり職員間で研修内容を共有することにより、図書館サービスの充実に貢献する力を身につけることで、児童サービスの担当者としてスキルが向上している。
			<p style="text-align: center;">課題</p> 継続的に、内部研修と外部研修に参加できる制度づくりが必要であり、技術や知識を備蓄できるよう努めていく必要がある。 また、職務上の知識の習得に資する研修を組み立てて受講させる必要がある。
56	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
国立国会図書館、国際子ども図書館との連携 中央図書館	国立国会図書館・国際子ども図書館や都立図書館と連携した職員研修や、施設見学などを通じて職員の研鑽に役立てます。	国立国会図書館等との連携を深め、子どもの読書活動に関する情報収集・発信と職員研修内容の充実を図ります。	国立国会図書館デジタル化資料の閲覧及び複写サービスを実施し、大人や子どもの情報収集に役立つ環境を整えた。 また、国立国会図書館で公開された図書館職員研修（動画配信）を積極的に利用し、職員の自己研鑽に役立てた。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 国立国会図書館と連携することにより職員のスキルアップを図ることができた。
			<p style="text-align: center;">課題</p> 今後も研修や施設見学会などがあつた際には積極的に参加し研鑽に励む体制とする必要がある。
57	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
図書館サポーターの育成充実 中央図書館	子どもたちへの読み聞かせの機会を充実するため、図書館サポーターの人材育成を図ります。	図書館サポーターとの意見交換会を開催し、相互の交流を図るとともに、直接、サポーターの意見や要望等を把握し、必要な講習会を開催します。	読み聞かせに関する著書や短大等での指導経験のある講師を招き、昔話やわらべうた、おはなしを語ることの楽しみ方についての講座を開催した。 講習会終了後にはサポーター懇談会を開催し、図書館サポーターとの意見交換を行った。
			<p style="text-align: center;">評価</p> 講習会には定員の上限である20名の参加があり、盛況だった。 懇談会には5名の参加があり、サポーターの方から日頃の活動に関する多くの意見、要望が出され、選書等の参考にすることができた。
			<p style="text-align: center;">課題</p> 引き続きサポーターの意見、要望等を伺いながら、育成を図っていく。

60	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
新宿区子ども読書活動推進会議の運営	有識者やPTA代表者、読み聞かせ団体、区担当者を構成員とする「新宿区子ども読書活動推進会議（平成16年度設置）」を開催し、第五次推進計画の検証や意見聴取を行い、事業への反映を図ります。	定期的に推進会議を開催し、取組の検証と意見の計画反映を図り、効果的に事業を推進します。	【開催日】 第1回開催 9月29日（金） 第2回開催 12月26日（火） 第3回開催 3月14日（木） 【内容】 「第五次 新宿区子ども読書活動推進計画」の取組み実績に関する報告 「第六次 新宿区子ども読書活動推進計画」の策定に向けた検討など
			評価 会議における委員の意見を「第六次 新宿区子ども読書活動推進計画」に反映した。
中央図書館			課題 定期的に会議を開催して「第六次 新宿区子ども読書活動推進計画」の取組み等について報告し、意見を伺っていく。 また、引き続き、絵本でふれあう子育て支援事業の絵本を選定いただくほか、会議での意見を踏まえ各施策をより良いものとしていく。
61	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
ホームページの充実による情報収集・発信	ホームページ上で区立図書館おすすめの本等を紹介し、子どもが本と出会う機会を設けます。 また、読書活動や関連イベント等に関する情報を分かりやすく収集・発信して、計画の推進と普及に役立てます。	定期的に子どもの本の紹介特集を行うとともに、国や関係機関のホームページとのリンク等を図ります。	館内でのイベントや展示の情報を定期的に中央図書館のホームページやX（旧Twitter）に掲載した。
			評価 イベントのアンケートによるとホームページを見て参加される方が増えつつあり、ホームページやX（旧Twitter）で発信することでイベントの集客に効果があったと思われる。
中央図書館			課題 引き続きホームページや区のX（旧Twitter）を使用して効率的な情報収集・発信をしていく。
62	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
『しんじゅくの教育』の掲載	子どもの読書活動の趣旨普及や区立図書館や学校図書館の取組の効果的な情報提供を目的に、教育広報紙『しんじゅくの教育』に掲載します。	イベントの告知や子どもの発達段階に応じた本の紹介、学校図書館の活動状況等、子どもの読書活動に関する記事を掲載し、広く情報提供を行います。	年4回発行される教育広報紙『しんじゅくの教育』に、子どもの読書活動に関する特集記事や図書館のお知らせを掲載した。 【内容】 「夏休みは図書館へ行こう」 「読書の季節 おすすめの本のご紹介！（ブックリスト『クローバー』）」 「新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール」等
			評価 広報紙への掲載を通して、図書館の取組みを継続的に周知することができた。
中央図書館 教育調整課 教育支援課			課題 引き続き広報紙を通じた周知を図っていく。

63	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
子ども読書活動推進計画の趣旨普及	広報紙・ホームページ等を活用して子どもの読書活動推進計画の趣旨普及に努めます。	区や関係機関の広報紙の活用や、ホームページの相互リンク等を図り、情報発信を行います。 また、次期の計画策定に向けてアンケート等を行い、効果的な実施方法を検討し、事業への反映を図ります。	施設内に「第五次 新宿区子ども読書活動推進計画」策定周知ポスターを掲示しており、計画の冊子を誰でも閲覧できるように図書資料室に設置している。 また次期計画の策定に向けたアンケートを行った。
			評価 ポスターの掲示及び計画冊子の設置により、子ども読書活動推進計画の趣旨について普及することができた。 次期計画に向けたアンケートでは、子どもの読書への関心やサポーターの活動状況等について把握することができた。
推進計画全所管課			課題 今後も「第六次 新宿区子ども読書活動計画」の趣旨について周知するとともに子どもの読書環境の整備を進めていく。
64	計画事業内容	期間中の目標	令和5年度実績
『子ども読書の日』の趣旨普及	4月23日の『子ども読書の日』と4月23日～5月12日の『こどもの読書週間』を子どもの読書活動の趣旨普及に努める機会とします。	読書や図書館に興味を持てるイベントや情報発信を行い、『子ども読書の日』や『こどもの読書週間』の趣旨普及に努めます。	教育広報紙『しんじゅくの教育』に関連記事を掲載し、周知を図った。 こどもの読書週間には「こども映画会」を開催し、また関連の展示を行うとともに、「子ども読書の日」「こどもの読書週間」の普及啓発ポスターを掲示した。
			評価 教育広報紙への掲載、ポスターの掲示、イベント等の実施により「子ども読書の日」「こどもの読書週間」の趣旨について普及することができた。
推進計画全所管課			課題 今後もポスター掲示やイベントなどにより、より多くの保護者・子どもに関心を持ってもらう必要がある。